

1 添田コース①



スロープカーで神宮へ。
英彦山の魅力を再発見

コース満喫目安時間：4～5時間

福岡県添田町と大分県との県境に連なる、修験道の山として知られる英彦山（ひこさん）の魅力を満喫するコース。路線バスやゆっくりと斜面を上り下りするスロープカーで、歴史ある英彦山神宮や宿坊などを巡ってみよう。途中、石段もあるので歩きやすい服装で。

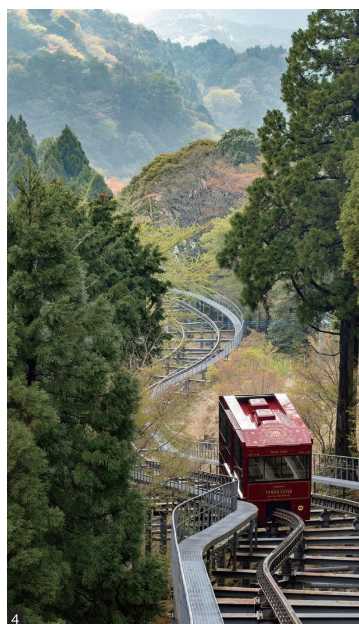
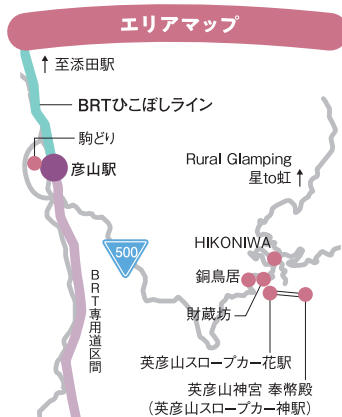
このコースの注意点

！「添田町バス」は往復5便（土日祝は4便）のみ。

12/29・30は運休

！スロープカーは20分間隔で運行

※BRT彦山駅での、添田町バスとの接続に関して、時間帯によっては1時間近く間隔が空いてしまうため、事前確認は必須！



BRT彦山駅から英彦山方面へのお出かけにはこちら！

添田町バス

運行車両の目印は、「添田町バス」の文字と添田町のマスコットキャラクター「ひこちゃん・ゆずちゃん」のイラストです。運行情報はこちらから→



英彦山の恵みをスイーツに込めて。

①HIKONIWA

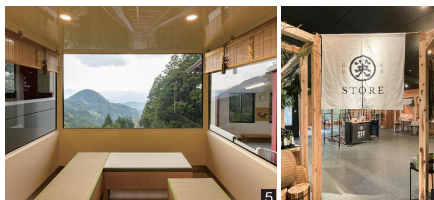
英彦山の中腹に立つ絶景カフェは、もともと観光案内所だった山小屋風の建物を再利用。居心地良い空間ではお土産も販売している。英彦山の水を使った自社製造の豆乳から豆乳ケーキを手作りしていて、上品な見た目通りの繊細な味わいが人気だ。

☎0947-85-0645 添田町英彦山 724-1
🕒11:00～15:30
📅日曜・祝日のみ営業



■椎茸の加工品や彦山ようかんなど地元のお土産も販売。
■豆乳チーズケーキ（400円）、抹茶豆乳生チョコケーキ（400円）、豆乳生チョコケーキ（350円）。他にも豆乳を使ったスイーツやドリンク、季節のカラーセットなど。メニューは今後も追加予定。
■ドリップコーヒー（450円）は1杯ずつ丁寧に淹れてくれる。

徒歩15分



花や紅葉、雪景色…車窓からは四季の絶景。

②英彦山スロープカー

駐車場のある「花駅」と、英彦山神宮奉幣殿の最寄駅の「神駅」間を7分で結び、20分間隔で運行。2023年3月に車両が新しくなったと同時にリニューアルした花駅内のお土産売り場「添田英彦商店」には、添田ならではの選りすぐりの商品も並ぶ。また花駅2階には入場無料の山伏文化財室も。

スロープカーで7分+徒歩1分



北岳・中岳・南岳の3つの山頂を持つ標高1199.5mの英彦山。日本三大修験道として栄え、山中には多くの神社や史跡が点在している。3つの山頂は登山道で結ばれ、いずれも半日程度で登ることが可能。中岳山頂には英彦山神宮の上宮（写真）があり、奉幣殿から上宮までは徒歩約1時間30分。
※2025年12月まで上宮修復工事による登山道通行規制あり。

1000年超にわたる祈りの歴史を感じる。

③英彦山神宮

古くから信仰が根付いていた霊山で、日本三大修験道のひとつである。山頂の上宮と奉幣殿との間に、中津宮、下津宮も存在する。現在の奉幣殿は小倉藩主細川忠興によって1616年に再建されたもので、1907年に国の重要文化財に指定された。

☎0947-85-0001
添田町大字英彦山 1
🕒9:00～17:00
📅なし



神駅よりスロープカーで7分+花駅より徒歩6分

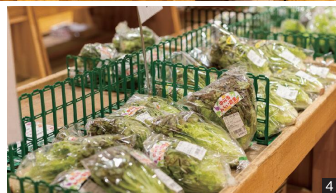


旬の野菜や
名物グルメが
広い店内にずらり。

①道の駅 歓遊舎ひこさん

英彦山へ向かう観光客はもちろん、地元の方や飲食店を営む方も、添田の肥沃な大地で育った新鮮野菜を目当てに訪れる人気の道の駅。物産館では、惣菜や地酒、工芸品なども売られている。また屋外には、遊具が充実した「こどもわくわくパーク」も。

☎0947-47-7039
〒添田町野田
1113-1
☎9:00～18:00
☎12/31～1/3、
2月の第1木・金曜



① 地元産材を使った加工品や調味料、新鮮野菜がずらりと並び店内、②「道の駅歓遊舎ひこさん」で売られている、手間ひまをかけて作られた添田町産の一味唐辛子と粉末ゆずが、③右から当地サイダー「英彦山サイダー」、添田町の米を使った新商品の「米サイダー」と「添田ライスガー」。④「金の原」と呼ばれる添田の肥沃な土壌が育んだ野菜類が、道の駅の看板商品。

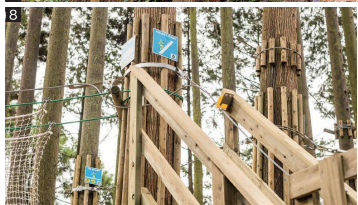


スリルも楽しい！
杉林を利用した
自然遊びのレジャー施設。

②フォレスト アドベンチャー・添田

大人向けのアドベンチャーコースと、難易度を下げたキャノピーコースの2種類があり、ハーネスや事前講習もあるので安心。またハーネスなしで楽しめる簡易アスレチック「リトルクエスト」や牧場、トランポリンなど小さな子ども向け付帯施設も充実しているので家族で楽しめる。

☎080-3975-4010 添田町野田
1288-3 ☎9:00～17:00(受付は
15:00まで) 日不定休
①アドベンチャーコース1人4,000円、
キャノピーコース1人3,000円、リトルク
エスト1,000円



街道の宿場町に残る
見応えのある大規模商家。

③中島家住宅

中島家は江戸時代、ハゼの実から作るハゼロウ(和ろうそくや口紅の原料)をはじめ、醤油・酒などの商売で財を成し、名字帯刀を許された旧家。大規模保存修理工事を経て、当初の主屋や蔵の姿がよみがえり、2022年2月から一般公開されている。

☎0947-82-1236
(添田町商工観光振興課)
添田町添田1860
添田町～日曜の10:00～16:00
①月・火曜(祝日の場合は開館し水曜
休館)、②/25～1/5
③入館無料



④国指定重要文化財の中島家住宅。瓦屋根や大戸の黒と、真白に輝く漆喰壁のコントラストが目を引く。⑤中島という名前は商売が繁盛した1860年代頃から使われ始めた。⑥倉庫の中には、若石山の伏流水を汲み上げている井戸が残る。

徒歩15分

徒歩6分

BRT添田駅

BRTで9～13分

地元食材を発信する
和風イタリアン。

④ヒシミツ

家業だった醤油蔵をリノベーションした店内で、ピザをメインに和の要素も取り入れたイタリアンを提供。「添田の食材のおいしさを伝えたい」と旬の野菜をたっぷり取り入れ、子どもからご年配まで笑顔に。ピザはバラエティ豊かで飽きないとりピーターも多い。

☎0947-31-4192
添田町添田1999
☎11:00～16:00
(LO14:30)
☎日曜・祝日



⑦大人気のランチコースは前菜プレート、メイン(パスタまたはリゾット)、ピザバイキング、ドリンク付きで2,480円。オーダーバイキングのピザはなんと20種類以上食べ放題。⑧注文に応じてピザ窯で焼きたてを、⑨72席が満席になるので平日も予約がベスト。カウンター席で一人利用もいい。

／こちらもおすすめ／



▲一番人気の天ざるそば。そばは風味を楽しむためまずは岩塩、次にやや甘めの自家製つゆで食すのがおすすめ。大人気の味噌ご飯は持ち帰りも。

そば打ち好きが生み出すこだわりの一枚。

手打ち蕎麦 じょうはん

味と香りのバランスが良い、その時一番おいしいそばを吟味、自家製粉し毎朝手打ちして提供する。調味料も無添加手作り、天ぷらの野菜は数地内で育てた無農薬のものを使用。そば打ちが大好きという店主の心意気とともに、土地のパワーを丸ごといただく。



☎090(9478)6375 添田町町庄195-23
☎11:30～14:00(土日祝は～15:00) ※そばがなくなり次第閉店
☎水・木曜(祝日の場合は営業) 添田町西添田駅から徒歩約8分

